

## ITによるサポート

### ■ 航続可能エリア表示 & 充電スタンド自動更新で安心サポート

航続可能エリア表示で、  
いつでも安心して走行可能



充電スタンド自動更新で  
最新の情報を収集



### ■ タイマー機能で、出発時はいつでも満充電 & 快適な室内温度

充電中にエアコン作動で  
走行開始時の電力消費を節約



タイマー充電なら、  
安い夜間電力で充電



(C) Copyright NISSAN MOTOR CO., LTD. 2009 All rights reserved.

15

## 電気自動車の活用シーン

家庭で  
普通充電



EVの新しい走り

胸のすく加速感  
圧倒的な静かさ  
スムーズな発進



出先で  
普通・急速充電



常にITがEVをサポート



航続可能範囲



最新充電ステーション



充電完了通知

(C) Copyright NISSAN MOTOR CO., LTD. 2009 All rights reserved.

16

## グローバルな市場要件に適合した性能・信頼性

- 様々な負荷条件を考慮した信頼性の確保、グローバルな性能要求に適合した性能の実現、これらを車全体として最適化する開発が必要



(C) Copyright NISSAN MOTOR CO., LTD. 2009 All rights reserved.

17

## EVの充電方法

- 充電ネットワークの考え方

	家庭充電	充電ネットワーク	
		行き先での充電	道程での充電
EV 利用	短距離 	短・中距離 	長距離 
充電タイプ	普通充電	滞在時間で普通/急速を使分け	急速充電

- 充電タイプ

Type	電源	充電時間
普通充電 	単相100V	~15A 16h
	単層200V	~20A 8h
急速充電 	3相200V	30min

(C) Copyright NISSAN MOTOR CO., LTD. 2009 All rights reserved.

18

# 都市部のインフラ整備

■ 数多くの公共充電インフラを計画中 (例: 神奈川県)

2009年3月現在



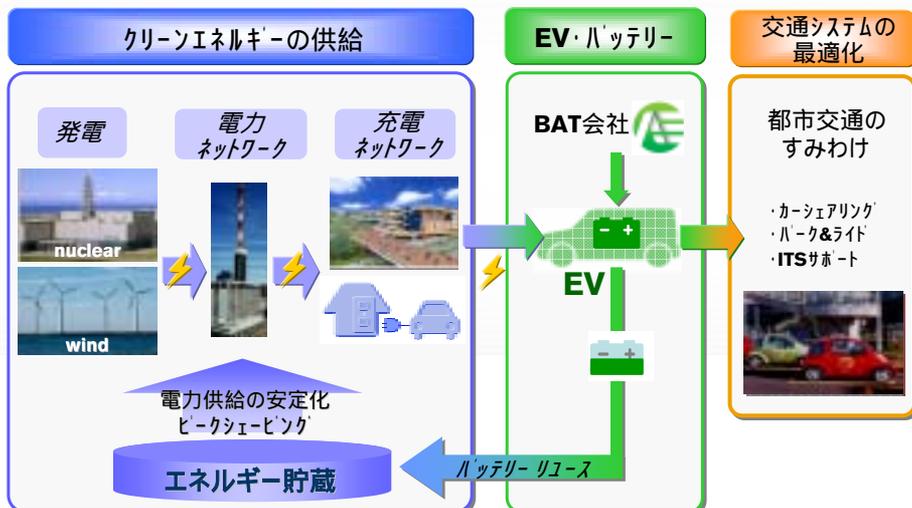
神奈川県内の公共充電器数

	現在	2010 計画
急速 充電	23 (設置済)	100
普通 充電	160 (計画値)	1000 (~ 2014)

- 急速充電器
- 普通充電器候補地

# EV普及へ向けた幅広い取組み

■ EV普及には、エネルギー供給、電力貯蔵、そしてモビリティの再編まで含めた、幅広い観点からの検討と取り組みが必要



## 交通システムの最適化

- 移動のエネルギー効率は最適化の重要要件。移動距離・用途に応じた効率最適な移動手段を拡大していく
- EVを中心に、「自在な移動」、「効率的な移動」が実現できると、都市の新しい魅力の創出にも繋がる

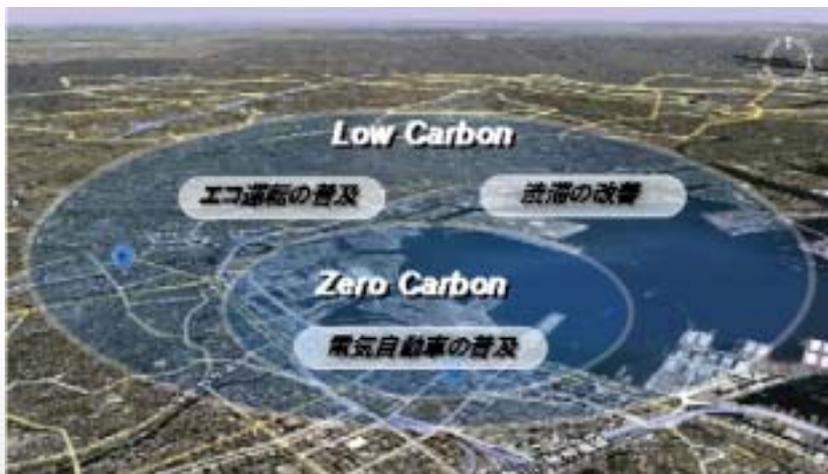


(C) Copyright NISSAN MOTOR CO., LTD. 2009 All rights reserved.

21

## ヨコハマ モビリティ ”プロジェクト ZERO”

- 低炭素モデル都市を目指したフィールドテストの検討を開始
- モビリティ環境に合わせ、中心/周辺部で異なる施策を実施し、トータルでCO2を削減



(C) Copyright NISSAN MOTOR CO., LTD. 2009 All rights reserved.

22